



みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布

令和3年(2021年) 9/20
No.1693

市報

ちようふ

CONTENTS(主な内容)

- 新型コロナウイルスワクチン接種……………2
- 調布市でPayPay!
最大20%戻ってくるキャンペーン……………3
- 特集「地域で守る!安全・安心なまち」……………8・9
- SNSで調布・狛江の魅力を投稿しよう……………12



発行:調布市(毎月5日・20日発行) 所在地:〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1
編集:行政経営部広報課 市ホームページ: <https://www.city.chofu.tokyo.jp/>

☎042-481-7111

市報ちようふの配布に関する問い合わせは
市報ちようふ配布コールセンター
☎050-5357-9679へ

新型コロナウイルス感染症
緊急事態宣言
発令中!

日中も含む不要不急の外出自粛 引き続き基本的な感染防止対策の徹底を

感染症予防については2面へ

調布市
応援
アスリート

東京2020パラリンピック競技大会

バドミントンの山崎悠麻選手が

女子ダブルス車いす

女子シングルス車いす

金メダル、銅メダルを

獲得!



写真提供:フォート・キシモト

おめでとう!!



左:里見選手 右:山崎選手

元調布市職員であり、調布市応援アスリートの山崎悠麻選手が、東京2020パラリンピック競技大会でシングルスでの銅メダルに続き、里見紗奈選手との「ゆまさり」ペアのダブルスで見事に金メダルを獲得しました。

☎オリンピック・パラリンピック担当☎481-7447

東京2020パラリンピック競技大会報告は16面に →

手をつなぐ樹 391



英断の延長線上に

東京パラリンピック最終日の9月5日、バドミントン女子ダブルス(車いす)で、世界ランキング1位の山崎悠麻、里見紗奈ペアが堂々の金メダルを獲得した。決勝で第1ゲームを落としながら2ゲームを奪い返しての見事な逆転優勝に日本中が湧き立つ中、調布市役所の全職員はことさら大きな感慨に浸った。なぜなら、山崎さんは4年前まで7年半の間調布市役所に勤務した元同僚であり、まさに今回の快挙は「身内の星」が打ち立てた金字塔だったからだ。彼女は市役所時代からすでに国際的に活躍する名選手だったのだが、東京パラリンピックにおける栄冠という至高の目標を立て、それを実現させるためにより良い練習環境を求めて民間企業に移籍されたのだ。退職の意向を伺った時には多少淋しい気もしたが、人生を賭けた大きな決断を受けて、我々は組織を挙げた全力の応援を続けていこうと誓い合った。

シングルスでの銅メダルを併せた素晴らしい結果に心からの祝意を伝えさせて頂くとともに、今後の更なる活躍を期待し、新たなエールを送らせて頂きたい。今回、調布市は応援アスリートと名付けてパラリンピックではもう一人、ボートの有安諒平選手。またオリンピックでは、バドミントンの桃田賢斗選手とサッカーの相馬勇紀選手という調布にゆかりのある方々に、市を挙げて声援を送らせて頂いた。各選手にはそれぞれ全市民に大きな感動を与えて頂き深謝申し上げます。

調布市長
長友貴樹

